

HISTORY

カシオのイノベーションの歴史

カシオ計算機株式会社は、忠雄、俊雄、和雄、幸雄という四人の樫尾兄弟が、それぞれの得意な力を生かして世界初の小型純電気式計算機の開発に成功し、1957年に設立しました。開発を担当していた次男の俊雄の持論は「発明は必要の母」。世の中が求めるものを開発するのではなく、自分たちが発明した製品で世の中に新しい必要性を生み出すという考えでした。それは、デジタル技術を発展させ、電卓、時計、電子楽器などの発明品を世に送り出す開発哲学として受け継がれ、今なお新しい価値を生み出し続けています。



左から、次男俊雄、三男和雄、長男忠雄、四男幸雄。手前は開発に成功した計算機14-A。

001
世界初のメモリー付き電子式卓上計算機。

タイピュータ
世界初のインクジェットプリンタを搭載したタイプライター。

SL-800
薄さ0.8ミリのクレジットカードサイズを実現。持ち運んでいつでも計算ができる究極の薄型電卓。

fx-7000G
グラフ表示によって数式を直感的に把握できる関数電卓。

QV-10
世界初の液晶ディスプレイを採用した個人向けデジタルカメラ。デジタルカメラを市場に普及させ、画像でコミュニケーションする文化を創造した。

EX-word (エクスワード)
本格的に電子辞書の展開をスタート。コンテンツや検索機能の大幅な強化で電子辞書市場を拡大した。

FKT-100
時刻情報を乗せた電波を受信して時刻を修正する機能で、正確な時刻をいつでも把握できるようにした腕時計。

カシオトロン
「時間は1秒ずつの足し算」という発想から生まれた電子時計。大の月・小の月を判別して日付を調整するオートカレンダー機能を、世界で初めて腕時計に搭載した。

14-A
世界初の小型純電気式計算機。オフィスに置けるサイズで静かで高速な計算を実現。埃に強く接触不良を起こしにくい独自のリレー素子を開発して信頼性を確保。数多くの企業や研究機関で導入され、事務計算や技術計算にかかる労力を減らした。

TUC
タイプライターと計算機を一体化させ、計算結果を帳簿に出力する世界初の作表計算機。

AL-1
プログラムができる科学技術用計算機。歯車でプログラムを記憶し、交換して切り替えることで繰り返し計算を効率化。

TR-2000
英和・和英辞書を内蔵した電子辞書。

G-SHOCK (Gショック)
「落としても壊れない時計」をコンセプトに開発された耐衝撃腕時計。壊れやすい精密な腕時計の常識を覆し、いつでも気軽に使える実用性と「タフネス」という世界観が全世界のユーザーに支持されている。

EXILIM (エクシリム)
世界最薄のスリム形状でウェアラブルを実現したカード型カメラ。常に携帯し、撮りたいときに気軽に撮影を楽しむスタイルを提案。

C303CA
耐衝撃・耐水性能を持ったタフネス携帯電話。場所を気にせず電話ができることで人気を博した。

2000
グリーンスリムプロジェクター
レーザーとLEDを組み合わせたハイブリッド光源により、高圧水銀ランプを使わずに高輝度を実現。光源寿命も約2万時間を達成した。

2002
EXILIM (エクシリム)
世界最薄のスリム形状でウェアラブルを実現したカード型カメラ。常に携帯し、撮りたいときに気軽に撮影を楽しむスタイルを提案。

2010
グリーンスリムプロジェクター
レーザーとLEDを組み合わせたハイブリッド光源により、高圧水銀ランプを使わずに高輝度を実現。光源寿命も約2万時間を達成した。

EX-TR100
自在に動くフレームと回転するレンズで、自由な撮影スタイルを実現したデジタルカメラ。

人間の可能性を信じ、
常識にとらわれない発想で、未来をつくる。

世界が気づいていない、世界へ。

会社概要 (2015年3月31日現在)

商号	カシオ計算機株式会社	設立年月日	1957(昭和32)年6月1日
英文商号	CASIO COMPUTER CO., LTD.	資本金	485億9,200万円
本社	〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号	従業員数	11,592名(連結)
TEL	03-5334-4111(代表)	ホームページ	http://casio.jp/

役員 (2015年6月26日現在)

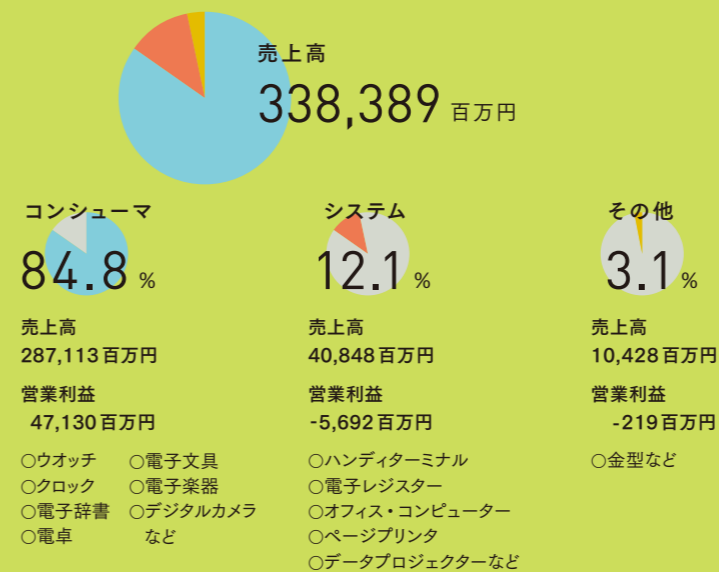
代表取締役	会長	梶尾 和雄	監査役(常勤)	高須 正
代表取締役	社長	梶尾 和宏	監査役	大徳 宏教(社外監査役) 戸澤 和彦(社外監査役)
取締役	専務執行役員	高木 明德 中村 寛 増田 裕一	執行役員	矢澤 篤志 植原 正幸 持永 信之 伊東 重典 守屋 孝司 稲田 能之 梶尾 哲雄 井口 敏之 沖室 敏治 寺田 秀昭 梶尾 隆司 太田 伸司 中山 仁 安藤 仁
取締役	執行役員	山岸 俊之 小林 誠 高野 晋		
取締役		石川 博一(社外取締役) 小谷 誠 (社外取締役)		

売上と利益 (2015年3月期連結)

売上高	338,389 百万円	経常利益	37,857 百万円
営業利益	36,763 百万円	当期純利益	26,400 百万円

■報告セグメントごとの売上高と営業利益

※セグメント別の連結営業利益は調整前の数値です(調整額 -4,456百万円)



■地域別売上高比率

